

独立行政法人水資源機構 分任契約職
木曽川上流ダム総合管理所長 犬童 眞二
(公印省略)

見 積 依 頼 書

- 1 件 名 味噌川ダム新万郡宿舍9号ファンヒーター修理等業務
- 2 履 行 場 所 長野県木曽郡木曽町福島2010-13 新万郡宿舍9号
- 3 履 行 期 間 契約締結の翌日 から 40日間
- 4 内 容 等 別添、仕様書等のとおり

上記について、下記により見積合わせを行いますので競争契約入札心得等を熟読のうえ提出して下さい。

記

- 1 現 場 説 明 実施しません。
- 2 見 積 書 等
 - 1)様 式 等 見積書の様式は任意としますが、見積書には見積年月日並びに見積者の住所及び氏名(法人の場合は、法人名及びその代表者名)を記載し、代表者の印章を押印されたものに限りま
す。ただし、押印は「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先を明記することで省略する
ことができます。
 - 2)提出方法 FAXによる(※FAX番号は、4)に記載された番号)。なお、FAXに抛りがたい場合は、持
参又は郵送(一般書留、簡易書留、その他配達記録が残る方法に限る)による。
 - 3)見 積 書 令和8年2月9日 12:00 まで
提出期限
 - 4)提 出 先 独立行政法人水資源機構 木曽川上流ダム総合管理所
TEL 0573-25-5295 FAX 0573-25-9221
 - 5)担 当 者 契約担当 梶田
 - 6)質 問 書 令和8年2月2日 12:00 まで
提出期限 ※質問の回答については、翌日17:00までにHPに掲載します。
 - 7)見積回数 2回を限度とする。
なお、当初の見積徴取において予定価格の制限に達した価格の見積書がない場合の再度の
見積書の提出については、改めて連絡するものとし、再度の見積書提出の期限は令和8年2
月10日 12:00 までとします。
 - 8)そ の 他 ①見積価格は、見積者が消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、
見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を見積書に記載してください。

②見積書を提出した後は、見積書の引き換え若しくは変更又は見積の取消しはできません。
また、見積者は見積り誤り、見積書の書き誤り等を理由に見積りの無効を主張することはでき
ません。
- 3 見 積 結 果 見積結果については、契約の相手方として決定した者のみに、原則として提出期限の翌日
(翌日が休日となる場合には休日でない直後の日)までに通知します。
- 4 そ の 他
 - 1)契約金額は、見積書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額(当該金
額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)とします。
 - 2)請負代金の支払いについては、履行確認後の一括支払となります。
 - 3)最低金額を提出した見積者が複数ある場合は、「くじ」により契約の相手方を決定します。
くじの方法は、別添「くじの方法」のとおりとします。

仕 様 書

(味噌川ダム新万郡宿舍 9 号ファンヒーター修理等業務)

第 1 章 総 則

第 1 節 適 用

本仕様書は、独立行政法人水資源機構木曽川上流ダム総合管理所が施工する「味噌川ダム新万郡宿舍 9 号ファンヒーター修理等業務（以下「本業務」という。）」に適用する。

第 2 節 業務の概要

本業務は、新万郡宿舍 9 号に設置されているファンヒーター修理、水栓交換及び戸棚の取っ手交換を行うものである。

第 3 節 履行場所

長野県木曽郡木曽町福島 2 0 1 0 - 1 3 新万郡宿舍 9 号

第 4 節 履行期間

契約締結の翌日から 4 0 日間とする。

第 5 節 業務内容

本業務の内容は以下のとおりである。施工中に生じた廃棄物は、受注者が責任を持って廃棄するものとする。作業完了後は、所定の動作確認を実施するものとする。なお、交換品については、記載の型式又はこれと同等以上の性能を有する製品を採用すること。

1) FF ストープ修理

宿舍に設置されている FF ストープ「FF-WG40SA」について、以下部品を交換するものとする。

交換内容	型番等	単位	数量
バーナセット	コロナ 990330991004	式	1
電極フレームロッド	コロナ 990319079002	本	1
電磁ポンプ	コロナ 99050146004	台	1
定油面器	コロナ 99731142	台	1
燃焼用送風機	コロナ 990330991006	台	1

2) 水栓交換

宿舍台所の蛇口を新規交換するものとする。

交換内容	型番等	単位	数量
水栓	SANEI PA13M-60X-16	個	1

3) 戸棚取っ手交換

宿舍台所上の戸棚取っ手を交換するものとする。戸棚の年式が古くメーカー対応が困難であるため、アルミアングル等資材を加工して代用するものとする。

交換内容	型番等	単位	数量
取っ手	アルミアングル資材等	式	1

第6節 作業日程

作業日程については、事前に担当職員と協議の上、決定するものとする。

第7節 安全管理

作業に当たっては安全に留意して現場管理を行い、災害及び事故の防止に努めるものとする。

第8節 提出図書

提出図書は次のとおりとする。

- (1) 業務写真（施工前と施工後の状況が確認できるもの） 1部
- (2) その他担当職員が指示したもの 必要部数

第9節 暴力団関係業者の排除に関する協力

受注者は、工事の施工に際して、暴力団等からのあらゆる不当介入（不当要求又は工事妨害）に対し断固としてこれを拒否し、また、不当介入を受けた場合は、速やかに発注者に報告するとともに警察に通報し、捜査上必要な協力を行わなければならない。また、担当職員等とも連絡を密にとり工程等被害が生じた場合は、協議するものとする。

第10節 疑義に対する協議等

受注者は、この仕様書に疑義が生じた場合は速やかに担当職員と協議の上、決定するものとする。

以上

現地状況写真

(味噌川ダム新万郡宿舎9号ファンヒーター修理等業務)

No. ①	No. ②																																																											
	 <table><tr><th colspan="4">自己診断モニター</th></tr><tr><th>表示</th><th>表示内容</th><th>表示</th><th>表示内容</th></tr><tr><td>E0</td><td>排気管抜け検知装置作動</td><td>E9</td><td>対震自動消火装置作動</td></tr><tr><td>E1</td><td>低圧回路リード線本体短絡</td><td>EE</td><td>停電</td></tr><tr><td>E2</td><td>不着火</td><td>EF・EH</td><td>過熱防止装置作動</td></tr><tr><td>E4</td><td>途中消火</td><td>EC</td><td>室温異常上昇防止装置作動</td></tr><tr><td>E5</td><td>気化筒温度が一定温度以下</td><td>HE</td><td>不完全燃焼防止装置検知部異常</td></tr><tr><td>E6</td><td>気化筒温度が一定温度以上</td><td>HL</td><td>点滅 不完全燃焼防止装置作動</td></tr><tr><td>E7</td><td>燃焼用送風機/バース検知異常</td><td>HH</td><td>点滅 連続不完全燃焼通知機能作動</td></tr><tr><td>E8</td><td>対流用送風機/バース検知異常</td><td>HH</td><td>点灯 再点火防止機能作動</td></tr></table> <p>点検時期お知らせ機能(タイムスタンプ)作動 使用時間が設計標準使用期間8年相当(20,000時間)になりました。 使用状況によっては、8年より早く表示することがあります。 点検受付窓口(0120-665-785)に連絡してください。</p> <p>コト 型式 FF-WG40SA (基本型式 FF-WG4017S)</p> <table><tr><td>規格番号</td><td>JIS S 2031</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">定格電圧</td><td rowspan="2">100V</td></tr><tr><td>規格名称</td><td>密閉式石油ストーブ</td></tr><tr><td>種類</td><td>気化式・強制対流形</td><td>定格周波数</td><td>50/60Hz</td></tr><tr><td>使用燃料</td><td>灯油(JIS 1号灯油)</td><td>定格消費電力</td><td>最大消費電力</td></tr><tr><td>暖房出力</td><td>3.99kW</td><td></td><td></td></tr></table>	自己診断モニター				表示	表示内容	表示	表示内容	E0	排気管抜け検知装置作動	E9	対震自動消火装置作動	E1	低圧回路リード線本体短絡	EE	停電	E2	不着火	EF・EH	過熱防止装置作動	E4	途中消火	EC	室温異常上昇防止装置作動	E5	気化筒温度が一定温度以下	HE	不完全燃焼防止装置検知部異常	E6	気化筒温度が一定温度以上	HL	点滅 不完全燃焼防止装置作動	E7	燃焼用送風機/バース検知異常	HH	点滅 連続不完全燃焼通知機能作動	E8	対流用送風機/バース検知異常	HH	点灯 再点火防止機能作動	規格番号	JIS S 2031		定格電圧	100V	規格名称	密閉式石油ストーブ	種類	気化式・強制対流形	定格周波数	50/60Hz	使用燃料	灯油(JIS 1号灯油)	定格消費電力	最大消費電力	暖房出力	3.99kW		
自己診断モニター																																																												
表示	表示内容	表示	表示内容																																																									
E0	排気管抜け検知装置作動	E9	対震自動消火装置作動																																																									
E1	低圧回路リード線本体短絡	EE	停電																																																									
E2	不着火	EF・EH	過熱防止装置作動																																																									
E4	途中消火	EC	室温異常上昇防止装置作動																																																									
E5	気化筒温度が一定温度以下	HE	不完全燃焼防止装置検知部異常																																																									
E6	気化筒温度が一定温度以上	HL	点滅 不完全燃焼防止装置作動																																																									
E7	燃焼用送風機/バース検知異常	HH	点滅 連続不完全燃焼通知機能作動																																																									
E8	対流用送風機/バース検知異常	HH	点灯 再点火防止機能作動																																																									
規格番号	JIS S 2031		定格電圧	100V																																																								
規格名称	密閉式石油ストーブ																																																											
種類	気化式・強制対流形	定格周波数	50/60Hz																																																									
使用燃料	灯油(JIS 1号灯油)	定格消費電力	最大消費電力																																																									
暖房出力	3.99kW																																																											
No. ③	No. ④																																																											
																																																												
No. ⑤	No. ⑥																																																											
																																																												

令和 年 月 日

独立行政法人水資源機構分任契約職

木曽川上流ダム総合管理所長 犬童 眞二 殿

住 所

会 社 名

代表者氏名

見積依頼書等の交付受領書

令和8年1月27日に交付された「味噌川ダム新万郡宿舍9号ファンヒーター修理等業務」の見積依頼書等を受領しました。

〈連絡先〉

担当部署名：

担 当 者：

電 話 番 号：

F A X 番 号：

◆くじ用数値

--	--	--

「くじ用数値」を記載いただくのは、最低価格者が複数となった場合に契約の相手方を決定するためです。詳細は、「くじの方法」をご覧ください。

くじの方法

今回の見積徴取に際して、最低金額を提出した見積者(以下「同価格者」という。)が複数あった場合、以下の方法により、契約の相手方を決定します。

1. くじの方法について

同価格者の「くじ用数値」の合計を同価格者数で除算し、余りの数値と「くじ用順位」が一致する者を、契約の相手方とします。

2. くじ用数値について

1)「くじ用数値」とは、見積書を提出される方が、任意に決定していただく「0:ゼロ」から「999」の3桁の整数とします。なお、数値の記載等がない場合は「0:ゼロ」として取り扱わせていただきます。

2)「くじ用数値」の機構へ対しての通知方法は、機構から送信(FAX)した見積依頼書の受信確認を機構に対して返信(FAX)する際に記載してください。この場合、機構から特に受信確認に用いる様式の指定がない場合は、通信欄などに下記のように記載してください。

記載例)

くじ用数値

1	2	3
---	---	---

※数字は、明確に記載してください。

3. くじ用順位について

「くじ用順位」とは、同価格者が機構に対して見積書を送信(FAX)していただいた順に、「0:ゼロ」から順に付番させていただく番号となります。

- 例) ・同価格者が2者の場合、見積書の送信順に「0:ゼロ」、「1」
 ・同価格者が3者の場合、見積書の送信順に「0:ゼロ」、「1」、「2」

4. 具体的な決定方法について

例) ・同価格者が2者の場合

見積業者	見積額	くじ用順位	くじ用数値
〇〇工務店	¥500,000-		123
□□工業	¥600,000-		999
△△組	¥500,000-	1	4

$123+4=127$
 $127 \div 2 \text{ 者} = 63 \text{ 余り } 1$
 ・余り「1」とくじ用順位「1」が合致する、△△組が契約の相手方となる。

例) ・同価格者が3者の場合

見積業者	見積額	くじ用順位	くじ用数値
〇〇工務店	¥500,000-		123
□□工業	¥600,000-		999
△△組	¥500,000-	1	4
◎◎工業	¥500,000-	2	1

$123+4+1=128$
 $128 \div 3 \text{ 者} = 42 \text{ 余り } 2$
 ・余り「2」とくじ用順位「2」が合致する、◎◎工業が契約の相手方となる。